

解答

一

- 問一 ① 完治 ② 健やか ③ 証
問二 ① ぎょうそう ② えんどう ③ せ「り」
問三 ア、山
問四 イ
問五 ウ
問六 エ

二

- 問一 ア
問二 イ
問三 山の中の事件のあった廃屋
問四 ウ
問五 ア
問六 イ
問七 ア
問八 脳は、基本的に平衡を保とうとする（から）
問九 ウ
問十 ア
問十一 ア
問十二 ウ

三

- 問一 【Ⅱ】
問二 エ
問三 イ
問四 エ
問五 イ
問六 チームのメンバー
問七 ウ
問八 ア
問九 ウ
問十 考えないようにする
問十一 ア
問十二 イ

解説

二

- 問一 — 線①の後で、怖さを追求するだけではお化け屋敷と言えないことが述べられ、「お化け屋敷とは、恐怖を体験して楽しさを得るアトラクションなのだ。」と説明していることから、理由としてふさわしいものは、「恐怖を楽しんでいたく」という記述を含む選択肢アであることがわかります。

問七

直前の二段落にジェットコースターとお化け屋敷の共通点が述べられています。〈不安→恐怖〉は緊張で、〈安堵〉は緩和であり、緊張と緩和を繰り返しているお化け屋敷は、上昇して落ちていく恐怖、落ち切った時の安堵、という精神状態を繰り返すジェットコースターと同じであることから、選択肢アが選べます。

問八

次の段落に僕の気持ちが表示されています。「霧島がいなくなって、みちしるべがいなくなって不安になるのか、視界が開けた、とすがすがしく感じるのか、正直、俺はわからなかった。ただ、考えれば考えるほど自分がどンドン嫌な奴になっていくような気がする」という記述から、桐島がいらないことへの戸惑いが感じられるので、選択肢アが選べます。

問十一

本文の前半に霧島の様子が描かれています。霧島の言っていることは全部正しく、何ひとつ間違っていないかったことや、一番チームを見ていて、きついことをきつい言葉でたくさん言うけれど、それは、チームのためで勝利のためにメンバーをまとめるためであったことを、みんながわかっていたことから、選択肢アが選べます。